

4-3) 武庫川女子大学の取組事例紹介について教えてください

1. とてもよかった	22
2. まあまあよかった	0
3. あまりよくなかった	0
4. まったくよくなかった	0

合計 22

Q5. 東京都杉並区立三谷小学校の事例発表について教えてください

1. とてもよかった	22
2. まあまあよかった	0
3. あまりよくなかった	0
4. まったくよくなかった	0

合計 22

Q6. 本フォーラムでもっとも印象に残ったことは何でしょうか？

- ・児童への伝え方、見せ方
- ・各大学や小学校の実践を知る事が出来たので、校種が違ってもそれぞれの取り組みを活かせると感じた
- ・食育を知らない人に対して気付きと疑問を与えていく事の必要性
- ・模擬授業がとても楽しくて良かった
- ・武庫川女子大学・藤本先生の模擬授業
- ・日本型食生活についての様々な学校の取り組みを知る事が出来た
- ・杉並区立三谷小収穫祭が興味深かった

⑤告知活動

「上越教育コラボ 2015」では、さまざまな教育課題に関する催しが開催される。そのため、特に食育に関心の高い教育関係者に対して、「食育のススメ」の開催を報せ、当日の参加を呼びかけた。

a. 週刊教育資料

①媒体概要

「教育リーダーの必読書」として、教育委員会、行政関係者、議員、大学などの研究者、校長、教頭に向け、管理職の方々に知ってほしい考え方、学校運営に必要な情報を届けている。

□発行：教育公論社

□形態：B5版 48頁～

□創刊：1988年4月1日

□発行日：毎週月曜日

□部数：21,250部

②掲載

掲載日：平成27年10月26日号

平成27年11月2日号

掲載面：表4

日本教育新聞社 × 事業連携大学

食育フォーラム「食育のススメ」

農林水産省「平成27年度 消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業」

日本教育新聞社では、教員養成課程を持つ3つの大学と連携して、「日本型食生活」をテーマにした食育活動のモデル化に取り組んでいます。今回は3大学の活動報告と、学校現場で食育に先進的に取り組むスーパー食育スクールの事例発表を交え、学校での食育のあり方を探ります。

日本型食生活とは？



ごはんを主食としながら、魚、肉、野菜、海藻、豆類、牛乳、乳製品、卵、茶といった食材を組み合わせて作る食生活のこと。健康的で栄養バランスにすぐれています。1食、1日単位でなくても、数日から1週間の中で組み立てることができます。

対象 教育関係者、学生

期日 11月14日(土) 10:00～12:00
(上越市教育コラボ2015「学び愛フェスタ」内にて開催)

会場 リージョンプラザ上越 スペース第1会議室(新潟県上越市下門町446-2)

プログラム

- 1 スーパー食育スクール事例発表(石川県輪島市立輪島中学校)
- 2 農林水産省「平成27年度 消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業」の事業紹介
- 3 事例発表 大分大学(佐田 実食理) 上越教育大学(光永 幸一郎教授・学生) 武蔵川女子大学(藤本 美二講師・学生)
- 4 スーパー食育スクール事例発表(東京都杉並区立三台小学校)

申し込み・問い合わせ先

「食育のススメ」運営事務局(日本教育新聞社内)

TEL: 03-5510-7800 FAX: 03-5510-7802 MAIL: pian@kyoiku-press.co.jp
〒105-8436 東京都港区虎ノ門1-2-8 担当: 菅原

b. 新潟日報

①媒体概要

新潟日報社が編集・発行する朝・夕刊の新聞（地方紙）。新潟県下の普及率約 60%。

- 名称：新潟日報
- 創刊：1942 年 11 月 1 日
- 発行頻度：日刊
- 形態：ブランケット版
- 発行部数：全県版朝刊 約 49 万部 / 上中越版朝刊 約 15.8 万部
夕刊 約 5 万部
- ウェブサイト <http://www.niigata-nippo.co.jp/>

②掲載

掲載日：平成 27 年 10 月 27 日号 上中越版朝刊

平成 27 年 11 月 3 日号 上中越版朝刊

掲載サイズ：半 3 段 / モノクロ

日本教育新聞社 × 事業連携大学

食育フォーラム「食育のススメ」

農林水産省「平成27年度 消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業」

日本教育新聞社では、教員養成課程を持つ3つの大学と連携して、「日本型食生活」をテーマにした食育活動のモデル化に取り組んでいます。今回は3大学の活動報告と、学校現場で食育に先進的に取り組むスーパー食育スクールの事例発表を交え、学校での食育のあり方を探ります。

期 日 11月14日(土) 10:00~12:00

会 場 リーシオンプラザ上越 第1会議室
(新潟県上越市下門前446-2)
(上越市教育クラブ2015「学び愛フェスタ」内にて開催)

対 象 教育関係者、学生

プログラム

1. スーパー食育スクール事例発表①
石川豊輪島市立輪島中学校 栄養教諭 渡部 裕子
2. 農林水産省「平成27年度 消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業」の事業紹介
事例発表 ●大 分 大 学 住田 美教授
●上 越 教 育 大 学 光永 伸一郎教授・学生
●武蔵川女子大学 藤本 真二講師・学生
3. スーパー食育スクール事例発表②
東京都杉並区立三軒小学校 校長 山岸 一良

日本型食生活とは？



ごはんを主食としながら、魚・肉・野菜・豆類・卵類、牛乳・乳製品、豆腐、果物、煮干しといった副食などを組み合わせる食生活のことです。健康で活動力ある生活に欠かせません。1食、1日単位だけでなく、数日から1週間の中で組み立てることもできます。

申し込み・問い合わせ先 「食育のススメ」運営事務局（日本教育新聞社内）担当：菅原
〒105-8436 東京都港区虎ノ門1-2-8 TEL: 03-5510-7800 FAX: 03-5510-7802 MAIL: plan@kyokujin-press.co.jp

掲載日：平成 27 年 10 月 30 日号 夕刊

掲載サイズ：半 2 段 / モノクロ

日本教育新聞社では、教員養成課程を持つ3つの大学（大分大学・上越教育大学・武蔵川女子大学）と連携して、「日本型食生活」をテーマにした食育活動のモデル化に取り組んでいる。教員養成課程の学生が、豊かな職業体験活動を通して日本型食生活や食について学び、将来教員になった際にその知識・体験を活かしてもらうことを目的としている。

今回は3大学の活動報告と、学校現場で食育に先進的に取り組むスーパー食育スクールの事例発表を交え、学校での食育のあり方を探っていく。

期日：11月14日(土) 10時~12時
会場：リーシオンプラザ上越 第1会議室
(上越教育クラブ2015「学び愛フェスタ」内にて開催)
お問い合わせは「食育のススメ」運営事務局
TEL: 03-5510-7800
Eメール: <http://www.shokujin-model.com>

情報通信

暮らしに役立つ生活情報

(広告)

日本教育新聞社 × 事業連携大学
食育フォーラム「食育のススメ」
(農林水産省「平成27年度 消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業」)
日本教育新聞社

